

(一社) いばらき樹木医会 研修会開催のお知らせ

開催趣旨

近年、巨木・老木の倒伏による事故が増えており、危険木を検知する能力が樹木医には特に求められるようになって考えられます。その中でも寺社仏閣に管理生存する樹木は、その生育箇所の特性もあり、永らく保存されているため、巨木・老木となることがあります。今回は寺社仏閣内での樹木の危険木の診断に関わり、実際に危険枝を伐採した事例を紹介していただき、危険枝の診断・判断方法および、これからの危険木の診断や判定について検討する研修会を行う。

日時 2022年10月15日(土)  
受付9:00 研修開始9:30~15:30  
場所 筑波山神社 神社内  
住所 茨城県つくば市筑波1番地  
主催 (一社) いばらき樹木医会

募集定員 樹木医・業界関係者・一般  
参加費 (一社) 日本樹木医会会員 無料・一般その他 1,000円  
申込み先 (一社) いばらき樹木医会 関 敏之  
メールアドレス green-tomoe@bz01.plala.or.jp 携帯電話番号:090-8894-4765

研修内容

- ①静岡県西伊豆町・宮ヶ原天神社のスダジイ(樹高28m 胸高幹周7.8m 推定樹齢300年)が、昨年2021年10月に倒木した。その生存時の状況と、倒木後の現場検証について。
- ②高知県梶原町・善福寺の千年杉(樹高28m 胸高幹周9.8m 推定樹齢800年)の、樹木診断結果と、その倒壊リスク軽減措置および被害軽減措置について。
- ③筑波山神社での、社殿にかかった危険木 スダジイとヒノキの伐採までの判断ポイントと、実際の作業内容について。

講師: 森広志・片岡日出美 樹木医 (HARDWOOD 株式会社)

タイムスケジュール

開催時間	科目	講師名	場所	備考
9:00~9:10	受付	事務局	室内	
9:10~9:20	参拝・祈祷		本殿	10分
9:20~9:30	開会の言葉・オリエンテーション	いばらき樹木医学会 代表	室内	10分
9:30~10:50	宮ヶ原天神社のスタジイについて	講師 森・片岡	室内	80分 森 40分 片岡 40分
10:50~11:00	休憩			10分
11:00~12:00	善福寺の千年杉について	講師 森・片岡	室内	60分 森 30分 片岡 30分
12:00~13:00	休憩昼食・移動など			60分
13:00~14:00	筑波山神社のスタジイについて	講師 森・片岡	室内	60分 森 30分 片岡 30分
14:00~14:10	移動(神社境内)			10分
14:10~15:30	現地見学・検討	講師 森・片岡	境内	80分

※参加者のみなさまは希望により昼食を別途用意いたします。

参加いただく皆様へお願い

- 1.会場にて検温を実施します。37.5度以上の場合は出席をご遠慮ください。
- 2.マスクの着用をお願いします。
- 3.消毒薬を準備しますので、入室時にご利用ください。
- 4.研修室内の換気を行います。席によってはご自身による寒暖対策が必要かと思われます。
- 5.現地での実地研修も行います。大きな作業はありませんが身軽な服装で参加ください。

-----